令和６年４月６日
東京都高体連サッカー専門部

# 関東大会東京都予選に出場するチームへのお願いと諸注意

令和 6 年度関東大会東京都予選の感染症対策については、「個人の選択を尊重し、自主的な取組をベースとしたもの」とし、マスクの着用等は個人の判断に委ねるものとするが、現状の感染状況等を各チームは考慮し、感染拡大が拡がらないよう大会運営に協力する。

**１　選手証の持参　　※選手証は 2024 年度版になっているか確認して提出すること。**
・忘れを防ぐため、コピーを取り、複数名が持つ。
・選手証に写真がないものは認められない。
・選手証が印刷できる迄の期間、チーム責任者が選手登録一覧表を印刷し各地区の総務印を押したものを提示する。（追加登録も同様）
・各チーム登録にログインするための ID・パスワードが分かるよう準備する。

**２　ユニフォームの持参**
・フィールドプレーヤーとゴールキーパーのそれぞれ正・副を必ず持参する。
・ハンドブック記載の「ユニフォーム規定」を遵守して準備をする。

**３　メンバー提出用紙**
・高体連専用のフォーマットを使用し、当日の試合開始 30 分前までに本部に提出する。

**４　試合時間の厳守**
・試合開始時間に選手規定人数（７人以上）と引率責任者が必ずいる事。
・ラインアップ時間、キックオフ時間を守るよう協力する。
・マッチミーティング開始時刻は各会場の指示に従う。（試合開始 30 分前に行う。）

**５　警告退場確認書**
・毎試合に必ず本部に提出し、試合後持ち帰る。
・警告・退場者が出た試合の会場長、審判からサインをもらう
（該当者なしの場合「なし」を記入しサインをもらう。会場長のサインは高体連役員でなければならない。）
・出場停止日数については、規律フェアプレー委員会の通達（写し）を裏面に添付し、顧問が出場停止試合数を記入する。
・出場停止消化欄は、顧問が必要事項を記入する。
・新人選手権勝ち上がり校は新人選手権で使用した用紙を関東大会予選でも使用する。（新人選手権最終試合での累積警告または一発退場は関東大会予選での処分適用となるが、警告のみの場合、関東大会予選では持ち越されない）

**６　会場の使用**
・決められた場所で更衣を行い、会場が学校の場合、校舎棟に入らない。
・会場施設の破壊、破損等が絶対にないようにし、ゴミは各チームで必ず持ち帰る。

**７　ウォーミングアップ**
・会場によってボール使用不可、スパイク不可などもあるので、各チーム対応できるよう準備をし、会場長の指示に従う。

**８　公共のマナー**
・駅周辺から会場までの通行の仕方（他の通行人を妨げない）に注意する。
・駅周辺にかたまり、迷惑にならないよう注意する。

**９　貴重品の管理**
・貴重品の盗難、紛失については、主催者側としては責任を負いかねるので、各校責任をもつ。

**１０　飲水について**
・個人ボトルをピッチ脇に置く場合は、試合の妨げにならないようチームとしてまとめて、個人のボトルとして分かるよう置くよう配慮する。

**１１．その他**
・　試合時間は、40 分ハーフ延長あり（10 分ハーフ）即 PK。
・交代回数は最大５名。後半は３回。延長は１回。（後半と延長に入る前の間、延長前半と延長後半の間のプレータイムが停止している間は含まない）